

Akitaふるさと活力人養成セミナー  
2007年9月5日 グリーサムガーデン

## ワークショップ

# 地域の特色ある食材を活かした ワークショップを考える

谷 口 吉 光

地産地消を進める会代表  
秋田県立大学地域共同研究センター教授



# 目的と内容

**目的** 食材を地域資源と見て、それを上手に活用したユニークなワークショップを考える。それによって、資源を新たな目で見える柔軟な着想とセンスを養う。

## 内容

- 3～4人のグループに分かれる。
- 自分の職場や地域でありそうなワークショップを2つ考える。
- 食材リストを提示するので、そこから1つ食材を選ぶ。
- その食材を上手に活用したユニークなワークショップを1つ考える。
- グループごとの成果を発表して、お互いに批評する。
- 全員が投票して一番よかったグループを決める。